

モジュラ型の Cisco ISR 1800、および Cisco ISR 2800 と Cisco ISR 3800 シリーズ対応 Cisco EtherSwitch 4 ポート / 9 ポート 高速 WAN インターフェイス カード (HWIC)

製品概要

4 ポート / 9 ポート Cisco® EtherSwitch 10/100 High-Speed WAN Interface Card (HWIC) は、モジュラ型の Cisco ISR (Integrated Services Router) 1800 シリーズ、および Cisco ISR 2800 シリーズと Cisco ISR 3800 シリーズ サービス統合型ルータに搭載可能なインターフェイス カードで、中小・中堅企業やブランチ オフィスにおけるスイッチング機能とルーティング機能の単一デバイスへの統合を実現します。この統合によって、設定、展開、および管理が容易になると同時に、シスコのルーティング機能と Cisco Catalyst® のスイッチング機能の強力な特性を活用できるようになります。

4 ポート / 9 ポート Cisco EtherSwitch HWIC では、Cisco IOS® Catalyst ソフトウェアを使用し、イーサネット ポート間における高速レイヤ 2 スwitching をサポートします。4 ポート Cisco EtherSwitch HWIC には、4 つの 10/100 スイッチド イーサネット ポートが装備され、これらの全ポートでオプションのインラインパワーが利用できます。9 ポート Cisco EtherSwitch HWIC には、9 つの 10/100 スイッチド イーサネット ポートが装備され、このうち 8 つのポートでオプションのインラインパワーがサポートされます。9 番めのポートではインラインパワーを使用できませんが、このポートは通常のスイッチポートとして、トランキングや通常のデータアプリケーションに使用できます。注：4 ポート / 9 ポート Cisco EtherSwitch HWIC におけるインラインパワー機能は、Cisco ISR 2800 および Cisco ISR 3800 でサポートされていますが、Cisco ISR 1800 シリーズ (Cisco ISR 1841) ではサポートされていません。ポートの自動検出、Quality of Service (QoS; サービス品質)、VLAN (仮想 LAN) のサポート (802.1P および 802.1Q 標準)、802.1D Spanning-Tree Protocol (STP; スパニングツリープロトコル) といった機能は、Cisco EtherSwitch HWIC に標準で組み込まれています。Cisco EtherSwitch HWIC には、標準的な 4 ポート / 9 ポート 10/100BASE-TX スイッチ HWIC 構成のほかに、Power over Ethernet (PoE) 構成もあります。PoE 構成の場合、1 つの 4 ポート / 9 ポート 10/100BASE-TX スイッチと 1 つの 4 ポート / 8 ポート インラインパワー モジュールデータカードで構成されます。このパワー モジュールデータカードには、HWIC に接続された 802.3af 準拠の受電デバイスを検出および分類し、電力供給するためのパワー コントローラが搭載されています。インラインパワーバージョンの Cisco EtherSwitch HWIC は、Cisco IP Phone、Cisco 無線アクセスポイント、または他の IEEE 802.3af 準拠デバイスに電力を供給できます。Cisco ISR 2800 および Cisco ISR 3800 シリーズに搭載された 4 ポート / 9 ポート EtherSwitch HWIC でオプションのインラインパワー機能をサポートするには、現場で交換可能なインライン電源装置が必要になります (図 1 を参照)。

図 1 Cisco ISR 1800、Cisco ISR 2800、および Cisco ISR 3800 シリーズ用の 4 ポート / 9 ポート Cisco EtherSwitch HWIC



注： Cisco ISR 1800、Cisco ISR 2800、および Cisco ISR 3800 シリーズでの HWIC のサポート、および Cisco ISR 2800 および Cisco ISR 3800 シリーズに搭載した 4 ポート / 9 ポート HWIC でのインラインパワーのサポートは、オプション構成です。

Cisco EtherSwitch HWIC の概要

表 1 に、4 ポート /9 ポート Cisco EtherSwitch HWIC の製品番号を示します。

表 1 4 ポート /9 ポート Cisco EtherSwitch HWIC の製品番号

製品番号	説明
HWIC-4ESW	4 ポート Cisco EtherSwitch 10BASE-T/100BASE-TX 自動検出 HWIC
HWIC-4ESW-POE ¹	4 ポート Cisco EtherSwitch 10BASE-T/100BASE-TX 自動検出 HWIC (パワー ドータカード搭載)
HWIC-D-9ESW	9 ポート Cisco EtherSwitch 10BASE-T/100BASE-TX 自動検出 HWIC
HWIC-D-9ESW-POE ²	9 ポート Cisco EtherSwitch 10BASE-T/100BASE-TX 自動検出 HWIC (パワー ドータカード搭載)

1. この製品番号 (HWIC-4ESW-POE) は、インラインパワーが必要な場合のみ発注してください。Cisco ISR 2800 または Cisco ISR 3800 でインラインパワーをサポートするには、インラインパワー用の内部電源装置も発注する必要があります。
2. この製品番号 (HWIC-D-9ESW) は、インラインパワーが必要な場合のみ発注してください。Cisco ISR 2800 または Cisco ISR 3800 でインラインパワーをサポートするには、インラインパワー用の内部電源装置も発注する必要があります。

表 2 に、4 ポート /9 ポート HWIC でインラインパワーをサポートする際に使用する、Cisco ISR 2800 および Cisco ISR 3800 シリーズの電源装置オプションを示します。

表 2 電源装置の製品番号

製品番号	説明
PWR-2801-AC-IP=	Cisco ISR 2801 の AC インライン電源装置
PWR-2811-AC-IP=	Cisco ISR 2811 の AC インライン電源装置
PWR-2821-51-AC-IP=	Cisco ISR 2821 および Cisco ISR 2851 の AC インライン電源装置
PWR-3825-AC-IP=	Cisco ISR 3825 の AC IP 電源装置
PWR-3845-AC-IP=	Cisco ISR 3845 の AC IP 電源装置

プラットフォームのサポート

表 3 に、4 ポート /9 ポート Cisco EtherSwitch HWIC を搭載できるプラットフォームの一覧を示します。

表 3 4 ポート /9 ポート Cisco EtherSwitch HWIC を搭載できるプラットフォーム

シャーシ	4 ポート Cisco EtherSwitch HWIC	9 ポート Cisco EtherSwitch HWIC	内部インライン電源装置 (オプション)
Cisco ISR 1841	可 (HWIC × 2/ ルータ)	不可	不可
Cisco ISR 2801	可 (HWIC × 2/ ルータ)	可 (HWIC × 2/ ルータ)	可
Cisco ISR 2811	可 (HWIC × 2/ ルータ)	可 (HWIC × 2/ ルータ)	可
Cisco ISR 2821	可 (HWIC × 2/ ルータ)	可 (HWIC × 2/ ルータ)	可
Cisco ISR 2851	可 (HWIC × 2/ ルータ)	可 (HWIC × 2/ ルータ)	可
Cisco ISR 3825	可 (HWIC × 2/ ルータ)	可 (HWIC × 2/ ルータ)	可
Cisco ISR 3845	可 (HWIC × 2/ ルータ)	可 (HWIC × 2/ ルータ)	可

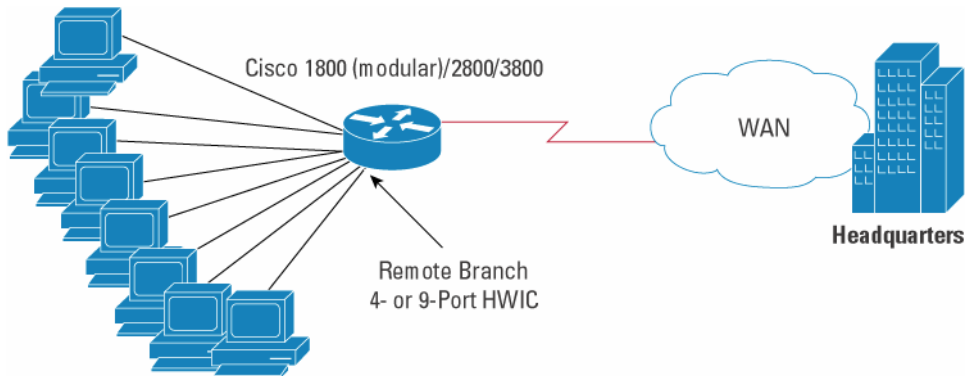
注： Cisco ISR 2800 および Cisco ISR 3800 シリーズには、インライン電源装置を搭載済みのバンドル製品も用意されています。製品番号は、CISCO2801-AC-IP、CISCO2811-AC-IP、CISCO2821-AC-IP、CISCO2851-AC-IP、CISCO3825-AC-IP、および CISCO3845-AC-IP です。これらのバンドルに含まれるルータシャーシにはインライン電源装置があらかじめ設置されており、4 ポート /9 ポート HWIC でインラインパワーをサポートできます。

使用例

小規模ブランチへのデータ専用の展開

図2は、データ専用ネットワークにおけるブランチ オフィスへの展開例です。

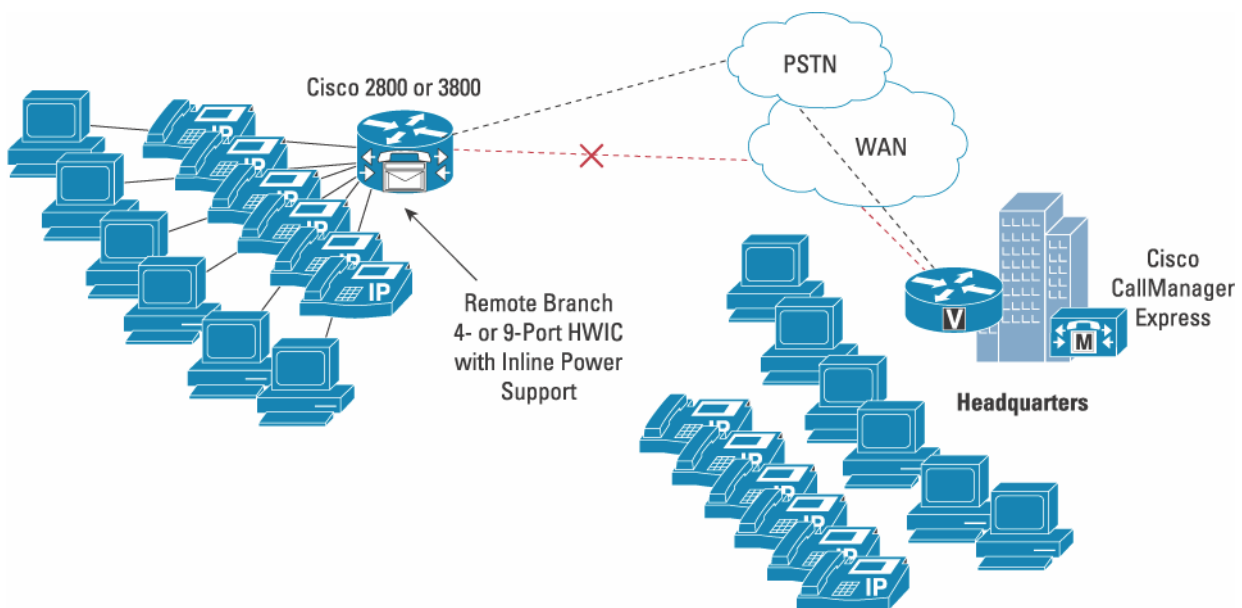
図2 ブランチ オフィスへの標準的なデータ専用展開



Cisco EtherSwitch HWIC をブランチ オフィスに展開することにより、1つのユニットにルーティング機能とスイッチング機能を柔軟に統合できます。この展開では、デスクトップ、サーバやネットワーク デバイスなどのリソース間のレイヤ 2 高速接続と、レイヤ 3 の WAN 接続を単一のデバイスに統合しています。なお、Cisco EtherSwitch HWIC を搭載した Cisco ISR 1841 または Cisco ISR 2800 シリーズは、従来の Cisco 2500 ルータまたはハブではパフォーマンス不足になっている場合に、Cisco 2505、Cisco 2507、または Cisco 2516 からの移行ソリューションとして最適です。

図3は、IP Phone を使用するブランチ オフィスへの標準的な展開例です。

図3 IP Phone を使用するブランチ オフィスへの標準的な展開



データ デバイスと IP Phone を使用するブランチ オフィスにおける統合 IP コミュニケーション

4 ポート /9 ポート Cisco EtherSwitch HWIC を、Cisco ISR 2800 および Cisco ISR 3800 シリーズ用のアナログまたはデジタル音声モジュールと組み合わせれば、あらゆる規模のブランチ オフィスで、IP テレフォニーの展開に対応したインフラストラクチャを構築できます。このソリューションは、Cisco CallManager Express の IP テレフォニー、または Cisco IOS ソフトウェアの Survivable Remote Site Telephony (SRST) ソリューションと組み合わせることができます。ブランチ オフィスのルータで実行される SRST は、ネットワーク障害を自動的に検出し、ルータをインテリジェントに自動設定するプロセスを起動するため、IP Phone の呼処理の冗長性を実現できます。Cisco CallManager Express を展開する場合、ローカルの呼処理はブランチ ルータ上で実行されるので、中央集中型の Cisco CallManager は必要ありません。

オプションの内部シャーシを持つ Cisco EtherSwitch HWIC では、IP Phone への給電と IP Phone の検出が可能です。さらに、Cisco EtherSwitch HWIC では、IP Phone 用の VLAN を設定できます。この補助 VLAN 機能を使用することにより、ネットワーク管理者は、データと音声のインフラストラクチャが物理的に同一の場合でも、IP Phone を独立した複数の論理ネットワークへと分割できます。IP Phone 検出機能によって、シスコの 4 ポート /9 ポート EtherSwitch HWIC (製品番号: HWIC-4ESW-POE または HWIC-D-9ESW-POE) は、IP Phone を自動的に検出し、インライン パワーを供給します。

Cisco ISR 2800 および Cisco ISR 3800 シリーズの音声機能の詳細については、次の URL を参照してください。

Cisco ISR 2800 シリーズ : <http://www.cisco.com/jp/product/hs/routers/isr/isr2800/>

Cisco ISR 3800 シリーズ : <http://www.cisco.com/jp/product/hs/routers/isr/isr3800/>

機能と利点

表 4 に、シスコの 4 ポート /9 ポート HWIC のアーキテクチャ、機能、および利点を示します。

表 4 4 ポート /9 ポート Cisco EtherSwitch HWIC のアーキテクチャ、機能、および利点

機能	利点
10BASE-T/100BASE-TX ポート × 4 または 9	それぞれのポートで最大 200 Mbps の集約帯域幅 (全二重) でレイヤ 2 トラフィックを転送
自動検出、自動ネゴシエーション、および自動 MDIX (自動の Media-Dependent Interface Crossover [MDIX; メディア依存型インターフェイス クロスオーバー])	自動検出機能により、接続されているデバイスの速度を検出し、ポートを 10 Mbps または 100 Mbps で動作するように自動設定 自動ネゴシエーション機能により、HWIC の全ポートで自動的に半二重または全二重伝送モードを選択し、帯域幅を最適化 自動 MDIX 機能により、接続されているイーサネット デバイスとスイッチの回線ペア間をつなぐケーブルのタイプ (ストレートまたはクロス) を自動検出
統合型スイッチング	統合型スイッチングにより、リモート オフィスと小規模ブランチ オフィスの管理ポイントを削減
802.1P QoS (トラフィックの優先順位付け)	IEEE の Class of Service (CoS; サービス クラス) およびポイント ベースの優先順位付けに基づく QoS をサポートし、タグ付きパケットの CoS 設定をポート単位で変更可能
802.1Q トランキング	個別の VLAN をタグ付きおよびタグなしフレーム構成で設定可能。トランキングは、VLAN を実装している 2 つのデバイス間にリンクを作成するときに、ポートを節約するために使用する。VLAN を使用すれば、LAN を複数のセグメントに分割できる
802.1D STP	このレイヤ 2 リンク管理プロトコルにより、パスの冗長性を提供すると同時に、ネットワークにとって有害となるループの発生を防止。これにより、ネットワーク設定は簡略化され、耐障害性が向上
Voice VLAN (VVLAN)	Cisco IP Phone で音声とデータを別々の VLAN に配置可能。HWIC スイッチ ポートをトランク ポートとして手動設定することにより、同一ポートで音声とデータ VLAN をサポート可能。設定後、スイッチは、Cisco Discovery を使用して動的に Cisco IP Phone を設定

機能	利点
802.1X 認証	クライアント / サーバベースのアクセス制御および認証プロトコル。許可を受けていないデバイスがアクセス可能な公共ポートを通じて LAN に接続することを制限
PoE (オプション)	適切なインライン パワー モジュールと内部電源装置を装備することで、Cisco IP Phone や無線アクセス ポイントへの給電が可能 (IEEE 802.3af 準拠の PoE とシスコ インライン パワーの両方をサポート)。9 ポート HWIC (製品番号 : HWIC-D-9ESW-POE) の 9 番目のポートは、PoE アプリケーションには使用不可。PoE オプションは、Cisco ISR 1841 では使用不可
マルチキャスト管理のサポート	管理機能をサポートできるように、ハードウェアでの Internet Group Management Protocol (IGMP) スヌーピングを提供
SNMP (簡易ネットワーク管理プロトコル) 管理	SNMP により、MIB (管理情報ベース) ブラウザから MIB を管理可能
Cisco IOS ソフトウェア CLI (コマンドライン インターフェイス)	Cisco IOS ソフトウェアの CLI を使用した設定が可能。ルータのすべての機能に対して共通のユーザ インターフェイスが使用可能
CiscoWorks のサポート	シスコのルータ、スイッチ、およびハブへの共通の管理インターフェイスを提供。ポート単位およびスイッチ単位での管理が可能 SNMPv1、v2、および v3 (非暗号化) と Telnet インターフェイスをサポートしているため、包括的なインバンド管理が可能。CLI 管理コンソールでは、詳細なアウトバンド管理が可能 CiscoWorks ネットワーク管理ステーションは、Cisco Discovery Protocol (CDP) バージョン 1 および 2 により、ネットワーク トポロジー内でスイッチを自動的に検出 これらの機能は、CiscoWorks LAN Management Solution によってサポート
CDP バージョン 1 および 2	CiscoWorks ネットワーク管理ステーションは、ネットワーク トポロジー内でスイッチを自動的に検出
VLAN Trunk Protocol (VTP; VLAN トランク プロトコル) (クライアント、サーバ、およびトランスペアレント モード)	シスコ スイッチ間で VLAN を動的に設定
Cisco Router and Security Device Manager (SDM) ベースの設定およびデバイス管理	Web ブラウザから簡単にスイッチの初期設定が可能。複雑な端末エミュレーション プログラムや CLI に関する知識は不要 熟練していないスタッフでもすばやく簡単にスイッチを設定でき、展開コストが削減可能
ステータス LED	スイッチ ポートとインライン パワーの状態が一目でわかる LED を各ポートに 2 つ装備

まとめ

4 ポート / 9 ポート Cisco EtherSwitch HWIC (製品番号 : HWIC-4ESW、HWIC-D-9ESW) は、単一の HWIC が提供する 10/100BASE-T レイヤ 2 スイッチであり、モジュラ型の Cisco ISR 1800 シリーズ、および Cisco ISR 2800 シリーズと Cisco ISR 3800 シリーズに搭載できます。4 ポート HWIC はシングル幅のフォーム ファクタ、9 ポート HWIC は倍幅のフォーム ファクタとなっています。スイッチ機能として IEEE 802.1D STP がサポートされており、最大 15 の IEEE 802.1Q ベースの VLAN (802.1Q) を使用して、4 つまたは 9 つまでの LAN に接続できます。注 : 4 ポートおよび 9 ポートの HWIC は、両方とも最大 15 の VLAN をサポートしています。これらの HWIC では、4 ポートあるいは 8 ポートで、802.3af 準拠のデバイスまたはシスコの PoE 対応デバイスに対してインライン パワーを供給するオプション設定が可能です。PoE は、Cisco ISR 1841 ではサポートされません。

仕様

表 5 に、4 ポート /9 ポート Cisco EtherSwitch HWIC の製品仕様を示します。

表 5 4 ポート /9 ポート Cisco EtherSwitch HWIC の製品仕様

4 ポート /9 ポート EtherSwitch HWIC (HWIC-4ESW、HWIC-4ESW-POE、HWIC-D9ESW、および HWIC-D-9ESW-POE)	
用途	データ、音声、およびビデオ
サポートされているルータ プラットフォーム	Cisco ISR 1800、Cisco ISR 2800、および Cisco ISR 3800 シリーズ : Cisco ISR 1841 (HWIC-4ESW のみサポート、PoE は使用不可) Cisco ISR 2801 Cisco ISR 2811 Cisco ISR 2821 Cisco ISR 2851 Cisco ISR 3825 Cisco ISR 3845
フォーム ファクタ	HWIC-4ESW = シングル幅の HWIC フォーム ファクタ HWIC-D-9ESW = 倍幅の HWIC フォーム ファクタ
寸法 (幅×奥行×高さ)	HWIC-4ESW = 3.08 × 4.74 × 0.76 インチ HWIC-D-9ESW = 6.20 × 4.74 × 0.76 インチ
重量	HWIC-4ESW = 79 g (0.17 ポンド) HWIC-4ESW-POE = 108 g (0.24 ポンド) HWIC-D-9ESW = 149 g (0.33 ポンド) HWIC-D-9ESW-POE = 196 g (0.43 ポンド)
規格	
IEEE プロトコル	イーサネット : IEEE 802.3、10BASE-T ファスト イーサネット : IEEE 802.3u、100BASE-TX IEEE 802.1D STP IEEE 802.1P CoS (トラフィックの優先順位付け) IEEE 802.1Q VLAN IEEE 802.1X セキュリティ IEEE 802.3X 全二重およびフロー制御 IEEE 802.3af PoE 規格
RFC	
	RFC 2284、PPP Extensible Authentication Protocol (EAP)

4ポート /9ポート EtherSwitch HWIC (HWIC-4ESW、HWIC-4ESW-POE、HWIC-D9ESW、および HWIC-D-9ESW-POE)

MIB	<p>RFC 1213 IF MIB RFC 2037 ENTITY MIB CISCO-CDP-MIB CISCO-IMAGE-MIB CISCO-FLASH-MIB OLD-CISCO-CHASSIS-MIB CISCO-VTP-MIB CISCO-HSRP-MIB OLD-CISCO-TS-MIB CISCO-ENTITY-ASSET-MIB CISCO-ENTITY-FRU-CONTROL-MIB BRIDGE MIB (RFC 1493) CISCO-VLAN-MEMBERSHIP-MIB CISCO-VLAN-IFINDEX-RELATIONSHIP-MIB RMON1-MIB PIM-MIB CISCO-STP-EXTENSIONS-MIB OSPF MIB (RFC 1253) IPMROUTE-MIB CISCO-MEMORY-POOL-MIB ETHER-LIKE-MIB (RFC 1643) CISCO-ENTITY-FRU-CONTROL-MIB.my CISCO-RTTMON-MIB CISCO-PROCESS-MIB CISCO-COPS-CLIENT-MIB</p> <p>プラットフォームと Cisco IOS ソフトウェア リリースによってサポートされている MIB の一覧の入手、および MIB モジュールのダウンロードについては、次の Cisco.com の URL で Cisco MIB の Web サイトをご覧ください。</p> <p>http://www.cisco.com/public/sw-center/netmgmt/cmtk/mibs.shtml</p>
-----	--

4 ポート /9 ポート EtherSwitch HWIC (HWIC-4ESW、HWIC-4ESW-POE、HWIC-D9ESW、および HWIC-D-9ESW-POE)

管理性

SNMP と Telnet インターフェイスをサポートしているため、包括的なインバンド管理が可能。CLI 管理コンソールでは、詳細なアウトバンド管理が可能

組み込みの Remote Monitoring (RMON) ソフトウェア エージェントでは、4 つの RMON グループ (履歴、統計情報、アラーム、イベント) がサポートされており、トラフィックの管理、モニタリング、および分析機能を強化

Switched Port Analyzer (SPAN; スイッチド ポート アナライザ) ポートでは、1 つまたは複数のポートから別のポートへ向かうトラフィックをミラーリングすることにより、1 つの RMON プローブまたはネットワーク アナライザで 9 つの RMON グループすべてをモニタ可能

Trivial File Transfer Protocol (TFTP; 簡易ファイル転送プロトコル) を使用してソフトウェア アップグレードを 1 つの中央ロケーションからダウンロードすることにより、管理コストを削減

Network Timing Protocol (NTP) により、イントラネット内の全スイッチでタイムスタンプの正確さと整合性を確保

ポート リンクとインライン パワーの状態が一目でわかる LED を各ポートに 2 つ装備

クラッシュ情報のサポートにより、スイッチによるクラッシュ ファイルの生成が可能。効果的なトラブルシューティングが可能

show interface コマンドにより、任意のインターフェイスの設定機能に関する情報の表示が可能

応答時間モニタ用 (RTTMON) MIB を利用した、HWIC スイッチとリモート デバイスの間のネットワーク パフォーマンスのモニタが可能

コネクタとケーブル配線

10BASE-T ポート : RJ-45 コネクタ、2 ペア カテゴリ 3、4、または 5 Unshielded Twisted-Pair (UTP; シールドなしツイストペア) ケーブル

100BASE-TX ポート : RJ-45 コネクタ、2 ペア カテゴリ 5 UTP ケーブル

インジケータ

リンク ステータス LED : ポートあたり 1 つの LED によりリンクのステータスを表示

インライン パワー LED : ポート システムあたり 1 つの LED によりインライン パワーのステータスを表示

電源要件

内部電源装置 オプションの PoE システム インライン電源装置が、Cisco ISR 2800 および Cisco ISR 3800 シリーズの全ルータで使用可能

冗長電源装置 Cisco ISR 3845 のみ

DC 電源のサポート DC システム電源入力を、Cisco ISR 2811、Cisco ISR 2821、Cisco ISR 2851、Cisco ISR 3825、および Cisco ISR 3845 で使用可能。DC システム電源入力を使用した場合、PoE オプションは使用不可

ソフトウェアのサポート

最小限の Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.3(8)T4

環境仕様

動作温度 0 ~ 40°C (32 ~ 104°F)

動作湿度 動作時は 10 ~ 85% (結露しないこと)、非動作時は 5 ~ 95% (結露しないこと)

保管温度 -20 ~ 65°C (-4 ~ 149°F)

動作高度 (1000 フィートあたり 1.5°C の低下)

4ポート /9ポート EtherSwitch HWIC (HWIC-4ESW、HWIC-4ESW-POE、HWIC-D9ESW、および HWIC-D-9ESW-POE)

適合規格、安全性、EMC (電磁適合性)

Cisco ISR 1841、Cisco ISR 2800、または Cisco ISR 3800 に搭載した場合、Cisco EtherSwitch HWIC はルータ本体の規格 (適合規格、安全基準、EMC) に適合します。詳細については、Cisco ISR 1841、Cisco ISR 2800、および Cisco ISR 3800 シリーズのデータシートを参照してください。

<http://www.cisco.com/jp/product/hs/routers/isr/isr1800/>

<http://www.cisco.com/jp/product/hs/routers/isr/isr2800/>

<http://www.cisco.com/jp/product/hs/routers/isr/isr3800/>

発注情報

発注する際は、「[シスコ製品のご購入方法](#)」をご覧ください。

Cisco ISR 1800 シリーズ、Cisco ISR 2800 シリーズ、および Cisco ISR 3800 シリーズの詳細については、次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/product/hs/routers/isr/isr1800/>

<http://www.cisco.com/jp/product/hs/routers/isr/isr2800/>

<http://www.cisco.com/jp/product/hs/routers/isr/isr3800/>

表 6 に、4ポート /9ポート Cisco EtherSwitch HWIC の発注情報を示します。

表 6 4ポート /9ポート Cisco EtherSwitch HWIC (製品番号 : HWIC-4ESW および HWIC-D-9ESW) の発注情報

製品番号	製品の説明
イーサネット HWIC	
HWIC-4ESW	4ポート 10/100 イーサネット スイッチ
HWIC-4ESW=	4ポート 10/100 イーサネット スイッチ、スペア
HWIC-4ESW-POE	4ポート 10/100 イーサネット スイッチ (4ポート インライン パワー ドータカード搭載)
HWIC-4ESW-POE=	4ポート 10/100 イーサネット スイッチ (4ポート インライン パワー ドータカード搭載)、スペア
HWIC-D-9ESW	9ポート 10/100 イーサネット スイッチ
HWIC-D-9ESW=	9ポート 10/100 イーサネット スイッチ、スペア
HWIC-D-9ESW-POE	9ポート 10/100 イーサネット スイッチ (8ポート インライン パワー ドータカード搭載)
HWIC-D-9ESW-POE=	9ポート 10/100 イーサネット スイッチ (8ポート インライン パワー ドータカード搭載)、スペア
インライン パワー サポート用のドータカード モジュール	
ILPM-4=	PoE アプリケーション用 4ポート インライン パワー モジュール、スペア
ILPM-8=	PoE アプリケーション用 8ポート インライン パワー モジュール、スペア
Cisco ISR 2800 および Cisco ISR 3800 (インライン電源装置内蔵)	
CISCO2801-AC-IP	Cisco ISR 2801(インラインパワー対応)。ファスト イーサネット ポート × 2、スロット × 4、IP Base、64F/128D
CISCO2811-AC-IP	Cisco ISR 2811 (AC および PoE 対応)。ファスト イーサネット ポート × 2、HWIC × 4、Packet Voice DSP Module (PVDM ; パケット音声 DSP モジュール) × 2、拡張ネットワーク モジュール (NME) × 1、Advanced Integration Module (AIM) × 2、IP Base、64F/256D
CISCO2821-AC-IP	Cisco ISR 2821 (AC および PoE 対応)。ギガビット イーサネット ポート × 2、HWIC × 4、PVDM × 3、NME-X × 1、AIM × 2、IP Base、64F/256D
CISCO2851-AC-IP	Cisco ISR 2851 (AC および PoE 対応)。ギガビット イーサネット ポート × 2、HWIC × 4、PVDM × 3、NME-XD × 1、AIM × 2、IP Base、64F/256D

製品番号	製品の説明
CISCO3825-AC-IP	Cisco ISR 3825。ギガビット イーサネット ポート × 2、Small Form-Factor Pluggable (SFP) × 1、NME-XHD × 2、HWIC × 4、IP Base、電源装置
CISCO3845-AC-IP	Cisco ISR 3845。ギガビット イーサネット ポート × 2、SFP × 1、NME-XHD × 4、HWIC × 4、IP Base、電源装置
インライン電源装置	
PWR-2801-AC-IP	Cisco ISR 2801 の AC インライン電源装置
PWR-2801-AC-IP=	Cisco ISR 2801 の AC インライン電源装置、スペア
PWR-2821-51-AC-IP=	Cisco ISR 2821 および Cisco ISR 2851 の AC IP 電源装置、スペア
PWR-3825-AC-IP=	Cisco ISR 3825 の AC IP 電源装置、スペア
PWR-3845-AC-IP=	Cisco ISR 3845 の AC IP 電源装置、スペア

セキュリティや音声などのソリューションに特化した Cisco ISR 1800、Cisco ISR 2800、および Cisco ISR 3800 シリーズのバンドル製品については、シスコの営業担当者にお問い合わせください。

Cisco IOS ソフトウェアのサポート

Cisco EtherSwitch HWIC は、Cisco IOS ソフトウェアのすべてのフィーチャ セットでサポートされています。表 7 に、各ルーティング プラットフォームについて、4 ポート /9 ポート HWIC がサポートされている最初の Cisco IOS ソフトウェア リリースを示します。

表 7 サポートされている最低の Cisco IOS ソフトウェア リリース

サービス統合型ルータのバージョン	最小限の Cisco IOS ソフトウェア リリース
Cisco ISR 1800 シリーズ	12.3(8)T4
Cisco ISR 2800 シリーズ	12.3(8)T4
Cisco ISR 3800 シリーズ	12.3(11)T

©2004 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco ロゴは米国およびその他の国における Cisco Systems, Inc. の商標または登録商標です。
この文書で説明した商品、サービスはすべて、それぞれの所有者の商標、サービスマーク、登録商標、登録サービスマークです。
この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ株式会社

URL: <http://www.cisco.com/jp/>

問合せ URL: <http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

〒 107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館

TEL: 03-6670-2992

電話でのお問合せは、以下の時間帯で受付けております。

平日 10:00 ~ 12:00 および 13:00 ~ 17:00

お問合せ先